

2021年5月28日

受益者様へ、

ファイブスター投信投資顧問株式会社

ベトナムでの新型コロナ感染状況に関して

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素はファイブスター投信投資顧問及び弊社ベトナム・ロータス・ファンドをご愛顧いただきありがとうございます。
ございます。

ベトナムでの新型コロナ感染状況をレポートにまとめました。ご参考にしていただければ幸いです。

引き続きのご愛顧を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

敬具



ベトナムでの新型コロナ感染状況に関して

ベトナムは 2020 年当初より新型コロナ感染の抑制に成功していましたが、ここ 1 週間ほど第 4 波と言える感染拡大が発生し、2021 年 5 月 25 日には一日当たりの感染者数が 527 人と過去最大を記録しました。この感染拡大は北部のバクニン省とバクザン省の工業地帯で発生したクラスターが主因であり、国営メディアによると、韓国サムスン電子の工場があるバクニン省では 25 日から外出禁止などの規制が発出されました。また、隣接するバクザン省では、すでに台湾の電子部品メーカー、鴻海（ホンハイ）精密工業の 3 施設を含む 4 つの工業施設が一時閉鎖されているとの事。

本日時点でのベトナムの累計感染者数は約 6,400 人であり、総数としてはコロナ感染の抑制に成功しています。また、今回の第 4 波が都市部ではなく、北部工業地帯で発生していることもあって、株価への影響は今のところ限定的ですが、今後の動向を注視していきます。

ベトナムでは Nanogen Pharmaceutical BioTechnology 社（未上場）がベトナム国産ワクチンの開発を行っており、既に 560 人を対象とした第 2 期臨床試験を完了しています。現在は 10,000 人から 15,000 人対象とする第 3 期臨床試験が行われており、2021 年中の製品化を目指しています。現在の年間の生産能力は 2,000 万から 3,000 万本で、将来的にはこれを年産 1 億本まで上げ、国内需要のみならず輸出も視野に入れているとの事。

輸入するワクチンに関してのベトナム保健省の発表によると、2021 年末までに 1.1 億本のワクチンの確保をしたとの事。これは新型コロナウイルスワクチンを共同購入し途上国などに分配する国際的な枠組みである COVAX、アストラゼネカ社、そしてファイザー社からの供給の合計で実現するものです。しかし、現時点でのワクチン輸入状況は 2 月と 5 月にアストラゼネカ社から合計 39 万本、4 月と 5 月に COVAX 経由で合計 249 万本と合計で 300 万本弱という状況です。

従って、今のところワクチン接種を受けたのは医療関係者と特別に認められた人に限られており、今後の輸入量の増加が待たれる状況です。

今後もベトナムでの新型コロナ感染拡大の状況とワクチン接種状況に注視しながら、慎重かつ冷静な運用を心がけてまいります。

2021年5月28日

1. 本レポートの内容は Nanogen 社ホームページ、ロイター、ジョーンズ・ホプキンス大学の COVID-19 リサーチページ、現地証券会社情報等に基づき、ファイブスター投信投資顧問が作成したものです。
2. 本資料はファイブスター投信投資顧問が情報提供を目的として作成した資料であり、法令に基づく開示書類では有りません。本レポートに記載の内容は、将来の運用成果や内容を保証あるいは示唆するものではありません。
3. 本レポートは信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、ファイブスター投信投資顧問はその完全性・正確性に関する責任を負いません。